

# 令和3年度 第2回 川口市介護保険運営協議会議事録

## 1 開催日時

令和3年11月12日（金） 午後2時から午後3時25分

## 2 開催場所

市役所 第一本庁舎8階 第3・4委員会室

## 3 出席者（委員総数15名、出席委員13名）

【出席委員】吉田 英司会長、渡辺 隆志副会長、北沢 小枝子委員、金子 裕子委員、小川 由美委員、山本 明美委員、梅田 成道委員、高木 輝久委員、吉田 夢花委員、榎本 美知子委員、木藤 由理子委員、長谷部 正子委員、町田 君子委員

【事務局並びに関係職員】

福祉部長、介護保険課長、長寿支援課長

【事務局補助】

介護保険課職員、長寿支援課職員

## 4 議事及び次第

- ・ 開 会
- ・ 会長挨拶
- ・ 議題
- 報告事項
  - （1）令和2年度 地域包括支援センターの活動状況等について
  - （2）高齢者の自立支援・重度化防止等に関する取組と目標の評価結果について
  - （3）介護サービス事業所及び介護従事者へのアンケート調査について
- 審議事項
  - （1）地域密着型サービス整備事業者の選定について
- その他
- ・ 閉 会

## 5 議事録署名人 北沢 小枝子委員・山本 明美委員

## 6 傍聴人の数 1人

## 7 会議の概要

会長挨拶の後、事務局により、本日の委員出席者数について報告が行われ、条例に基づき会長が議長となり議事が進行された。

会長の指名により、今回の議事録署名人は、北沢 小枝子委員、山本 明美委員となった。

本日の議題のうち、審議事項（1）は非公開となった。

事務局による各議事の説明の後、次の質疑応答がなされた。

## 【質疑応答の概要】

### 「報告事項」

#### (1) 令和2年度 地域包括支援センターの活動状況等について

資料2に基づき、事務局から説明が行われた。

議長 報告事項(1)「令和2年度 地域包括支援センターの活動状況等について」は以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

### 「報告事項」

#### (2) 高齢者の自立支援・重度化防止等に関する取組と目標の評価結果について

資料3に基づき、事務局から説明が行われた。

委員 資料の6ページ、令和2年度の給付実績を見ると、他の年度と比較し低い進捗率となっているが、これは新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響か。

事務局 標準給付費・地域支援事業費ともに影響を受けており、通所系サービスの利用控えによるものが主な要因と考えられる。

議長 報告事項(2)「高齢者の自立支援・重度化防止等に関する取組と目標の評価結果について」は以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

### 「報告事項」

#### (3) 介護サービス事業所及び介護従事者へのアンケート調査について

資料4に基づき、事務局から説明が行われた。

委員 ハラスメントに関する設問についての意見であるが、これまで、ハラスメントというのは、職場の上司が部下に対して起こしてしまうものというイメージが多く持たれていたが、介護の現場では、逆に部下が上長に対してハラスメントを起こし、上長が体調を崩して離職するという状況も少なくない。そういった状況を把握してもらえるアンケートをお願いしたい。例えば、問10の⑫の設問などは、ハラスメントを行うのは管理者という前提で作成されたような印象を受ける。

事務局 今回のアンケートについては、利用者からのハラスメントに対する介護従事者の状況を尋ねる内容としている。ハラスメントを行うのは管理者側という印象を与えるような質問文言の表現があれば、修正し、その結果については何らかの方法で委員の皆様へ報告をしたいと考えている。

- 委員 外国人に対する質問項目があるが、コロナ禍で外国人の入国が制限された影響などで、外国人労働者に頼っていた産業が苦しんでいる。介護業界も従事者は減ってしまったのか。  
地震やコロナ禍の影響により、外国人を取り巻く状況は都度不安定な状況になってしまうので、もっと若者や、コロナ禍で職を失った方たちが介護職として働き、生計を立てていけるような支援をお願いしたい。これからの大きな社会の変化に対応できる制度にしてもらえるようお願いしたい。
- 事務局 今回のアンケートの28ページに列記しているとおり、介護人材の確保・定着に関する県と市の事業を進めているところである。  
また、市として、外国人の就労状況を把握していなかったため、今回アンケート項目に加えさせていただいた。  
今後、介護未経験者に対して、基本的な知識や技術を学ぶ入門的研修を開催予定であり、30名の募集枠が埋まる見通しである。
- 委員 調査対象事業所は無作為で選ぶのか。
- 事務局 対象事業所は無作為に200事業所を選定し、当事業所の介護従事者3名分、計600名分のアンケート用紙と併せて送付予定である。
- 委員 アンケート内容を見たが、内容が難しく、管理者でないと回答できないような項目もあり、また回答者3名も選抜せざるを得ないような印象を受ける。もう少し誰でも回答できるような、平易な内容にしたほうがよいのでは。
- 事務局 今回のアンケートは設問量も多く、また詳細な内容となっているという認識はあるので、回答しやすくなるように改良したいと考えている。
- 委員 事業所の外国人職員についての情報提供であるが、最近、外国人のかたの応募者数は多くなってきており、例えば、定年退職した夫の代わりに妻が働くため応募してきている。日本語については流暢に話されるものの、読み書きが不得手な方が多く、アプリなどを活用してコミュニケーションをとっている。外国人向けマナー講座を市で来年度から実施されると聞いているが、そのような支援を今後も要望する。
- 議長 報告事項(3)「介護サービス事業所及び介護従事者へのアンケート調査について」は以上でよろしいか。
- 各委員 異議なし。

## 「審議事項」

### (1) 地域密着型サービス整備事業者の選定について

資料1に基づき、事務局から説明が行われた。

- 委員 書類審査について、44点で合格というのはわかりづらい。
- 事務局 採点項目の積み上げにより満点は65点となっており、44点でも合格点に達することになっている。
- 委員 合格点に達しないといったような状況は起こりうるのか。
- 事務局 事前の事業者との協議の中で、書類審査についても進め、適宜指摘するなどしており、合格点に達しないといったような状況になることは非常に少ない。
- 委員 100点満点を基準にしてもらえればわかりやすくなると思う。
- 委員 募集がない地域があるのはどういった理由か。
- 事務局 整備数は、第8期介護保険事業計画にて決定しており、今回の募集地域は、資料1の4ページのとおり、日常生活圏域ごとに当該サービスの提供事業所がない地区について募集している。
- 委員 説明については理解したが、地域住民と相談する立場からすると、住民が安心して納得できる、例えば人口何人ごととか、わかりやすい指標を用いて、今後説明してもらえるよう要望する。
- 議長 審議事項（1）「地域密着型サービス整備事業者の選定について」は以上で終了としてよろしいか。
- 各委員 異議なし。

### 「その他」

- 議長 「その他」として、各委員から意見・質問はあるか。
- 各委員 なし。

### 【議事終了後】

- 事務局 次回開催は令和4年度に入ってからを予定しているが、改めてご連絡する。

（ 会議終了 午後3時25分 ）